

編 集 後 記

『臨床心理学部研究報告』第6集は論文12篇、報告2篇を掲載することとなり、編集委員の仕事にも例年以上の手応えを感じた。現職教員・大学院生以外から寄稿されたのも喜ばしいことであった。駿地眞由美氏、馬場天信氏は元本学教員、英語論文を投稿された Kittredge Stephenson 氏は2012年度に臨床心理学研究科に在籍した委託生であり、共著者の David Rosen 氏は元客員教授である。国内、海外ともに、本学のネットワークが広がり、成長しつつあることを実感する記念すべき年となった。研究テーマも臨床心理学、学校教育、社会福祉をも含む幅広い領域にわたっている。例年以上に、査読委員にも尽力いただいたおかげで質量ともに高い水準が達成できたことに心より感謝申し上げる。

心理学研究において「生態学的妥当性」が重視されるように、臨床心理学的研究においては、生ける人間の主観的、深層心理学の実感を損なわない「妥当性」が維持されることが望ましいと考えられる。本誌がこれからも、多様な分野、自由な視点を包含する場として貢献できるよう、努力を続けたい。

執 筆 者 紹 介 (掲載順)

川 畑 直 人	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・教授
佐 藤 安 優	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授
河 合 優 彩	武庫川女子大学大学院・臨床教育学研究科・研究科長／教授
高 松 登 志 子	茨木市教育研究所
原 井 長 生	株式会社エクステック システムソリューション部
柴 田 島 史 恵	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授
中 前 暁 政	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授
大 橋 本 祥 夫	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・准教授
橋 田 真 理 子	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・准教授
松 中 眞 由 美	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・准教授
駿 地 眞 由 美	追手門学院大学・心理学部・心理学科・准教授
馬 場 天 信	追手門学院大学・心理学部・心理学科・准教授
深 尾 篤 嗣	茨木市保健医療センター
濱 野 清 志	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・教授
金 山 由 美	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・教授
村 川 治 彦	関西大学・人間健康学部・人間健康学科・准教授
Kittredge T. STEPHENSON Ph.D. Candidate, Texas A&M University	
David H. ROSEN Professor, Department of Humanities in Medicine, Texas A&M University	
北 川 明	京都文教大学大学院 臨床心理学研究科博士後期課程3年
河 嶋 珠 実	京都文教大学大学院 臨床心理学研究科博士後期課程1年
芝 田 和 果	京都文教大学大学院 臨床心理学研究科博士後期課程1年
岡 田 康 伸	京都文教大学 臨床心理学部・臨床心理学科・教授
名 取 琢 自	京都文教大学 臨床心理学部・臨床心理学科・教授
亀 岡 正 睦	京都文教大学 臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授

2013 年度 編集委員会

*名取 琢自・田中 史子・倉西 宏 *編集委員長

京都文教大学 臨床心理学部研究報告 第6集

平成26年3月20日 印刷

平成26年3月31日 発行

発 行 京 都 文 教 大 学

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

電話 (0774)25-2400

印 刷 株式会社 田中プリント

〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入石不動之町 677-2

電話 (075)-343-0006